平成24年度地域リハビリテーション調整者養成研修の開催結果について

1 目的

在宅の高齢者等に適切なリハビリテーションサービスが提供されるよう、地域包括支援センター職員等に対して、リハビリテーションの視点からのコーディネート機能を学習してもらう機会として、本研修会を開催する。

2 対象

地域包括支援センター職員、市町村保健福祉関係職、健康福祉センター職員、中核地域生活支援センター職員、主任介護支援専門員等

3 実施日

平成25年2月21日（木）、22日（金）

4 会場

千葉市生涯学習センター 3階 大研修室
(千葉市中央区弁天3-7-7)

5 内容

講義

①千葉県におけるリハビリテーションの現状

千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長 吉永勝訓氏

②地域包括ケアシステムの構築の促進について

千葉県健康福祉部高齢者福祉課企画調整班 班長 金子晋二氏

③地域包括ケアを支える「住まい」

サービス付き高齢者向け住宅協会 事務局長 奥村孝行氏

④リハビリテーションと自立支援型ケアプラン

(株)ニチモ 通所介護 ふじの花 理学療法士 大塚剛氏

⑤千葉県の認知症対策の現状

デイサービスなごみの家 所長 西ケイ子氏

⑥住民を取り込んだ地域づくり

八千代市健康福祉部健康づくり課 理学療法士 安達さくら氏

⑦関係機関とのネットワークづくり

国保旭中央病院リハビリテーション科 理学療法士 小倉さつき氏

グループワーク 地域を分析してみよう

千葉リハビリテーションセンター 地域支援室長 田中康之

6 参加人数

2月21日 48名

22日 51名

2日間延べ 99名

7 参加者職種

保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、
介護支援専門員、医療ソーシャルワーカー等

8 受講者アンケート結果

内容について、「とても役に立った」「まあまあ役に立った」の合計がほと
んどの講義等で8割以上と、概ね好評価であった。